

妙智會

2月28日 本部供養会
本殿大講堂（ライブ配信）
宮本法嗣先生ご指導Vol. 92
2023. 3. 11
1/2

2月28日本部供養会でございます。本日は大日大聖不動明王さまの祥月命日でございます。そういう素晴らしい日の供養会にご参拝をいただき、感謝申し上げます。

先ほどは素晴らしい体験発表、ありがとうございました。お導きというのは慈悲行の一つです。慈悲というのは上からの目線で相手を救うのではなく、その方を上に見て崇めて慈悲をかけるのが正しい慈悲行です。

その方のことを思って同じように苦しみ悩み、そして喜ぶ。これが妙智會の慈悲です。「私もこの教えで救われたのだから、何とかその方を救いたい」と頭を下げて、妙智の会主さまの教えを伝えることが大切です。

昨今様々な事件が起きておりますが、会主さまのおっしゃったように、事件というのは地面・土地の因縁が騒ぐと起きるのです。それではどうすれば良いのか。会主さまは「ご本尊様と三寶荒神様をお祀りすることです」とご指導をされました。

ご本尊様、三寶荒神様が無いお宅は「きっかけ」がありません。「きっかけ」がなければ、どんなに修行をしても無駄になります。会主様は「ご本尊様をお祀りすると地面が変わる。そして三寶荒神様のおかげで地面が鎮まるのよ」と何度もおっしゃいました。「きっかけ」なくして、その人に功德はありません。

ご本尊様、三寶荒神様が無いと、地面をきちんとする「きっかけ」がない。地面解決ができません。皆さんはその地面から様々なものを吸収して、色々な物事が起きているのです。家族間のこと、お金、病気、怪我もそうです。

もちろん先祖供養が基本ですが、そのきっかけはご本尊様であり三寶荒神様です。ご本尊様、三寶荒神様をいただいていない方に、真剣にお伝えをするのが妙智會の慈悲です。

特に今ご本尊様を頂いていても、お給仕をしてなければご本尊様と三寶荒神様は喜ばれませんし、味方をしてはいただけません。

お給仕をするということは、皆さんがそのお宅に住まわせて頂いて、地面の目に見えないものに対してお給仕をする。そしてご先祖様、諸佛諸天善神に差し上げるもので、「魔」にもお水とご飯を差し上げるのです。ですからお給仕というのは素晴らしいのです。

同じくお掃除もとても大切で、お掃除をするということは、皆さんの住んでいる足元の地面も掃除をしているということです。地鎮祭をしてお塩を撒いて、それで終わってははいけません。日々の地面の浄化は御佛前のお給仕の時のお掃除で、そこから全部に伝わっていきます。ですから佛壇というのは大事なのです。

なぜこういう話をしたかと言いますと、会主さまから「このごろお給仕をしていない人が増えた」ということを頂戴しました。朝夕しっかりお給仕をし、お経をあげてみてください。地面のいろんなものが喜んで、今まで「魔」と言われた8割が、今度は「味方」の8割になります。元々2割が「味方」だったので、合わせて10になります。こんなに素晴らしいことはありません。

今日からは少し時間をかけて、ぜひご自宅の根本である佛壇のお給仕をしてください。全ての諸佛諸天善神と「魔」にも朝夕お給仕し、そしてお経をあげられるというご順序をいただいているのが妙智會です。ぜひそうしていただきたいと思いますので、実行をお願いいたします。ありがとうございました。